

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第 31 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2015 年 4 月 3 日（金）13：30～16：30

場 所：電力中央研究所 第 5 会議室

出席者：（敬称略）

委員）平野、碓井、北島、鈴木、河合、中野（上山代理）、小野寺、河村、浦田
以上 9 名
オブザーバー）久宗

配布資料

- P11BWG-31-1：第 30 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）
- P11BWG-31-2：日本原子力学会 水化学管理分科会委員及び常時参加者
- P11BWG-31-3-1：一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 31 回システム安全専門部会議事録（案）
- P11BWG-31-3-2：一般社団法人 日本原子力学会 第 60 回 標準委員会(SC) 議事録（案）
- P11BWG-31-3-3：BWR 水化学管理指針 塩化物イオン濃度に関する文献について
- P11BWG-31-3-4：炉水塩化物イオン アクションレベル 3 設定値について
- P11BWG-31-4-1：「沸騰水型原子炉の水化学管理指針」（中間報告）について
- P11BWG-31-4-2：「加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針」（中間報告）について
- P11BWG-31-4-3：中間報告（概要） 「沸騰水型原子炉の水化学管理指針」及び
「加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針」

議事要旨

1) メンバーの確認

委員 9 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された

2) P11BWG-31-1：第 30 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の確認

北島幹事から、第 30 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の説明があり、5)項のフローにおける表現をわかりやすく見直すこと、一部の誤記を修正することで了承された。

3) P11BWG-31-2：日本原子力学会 水化学管理分科会委員及び常時参加者の確認

- ・ 北島幹事より水化学管理分科会の委員及び常時参加者の変更として、平野分科会委員と河村分科会常時参加者を交代すること、BWR 水化学管理指針作業会の上山委員を中野委員に交代すること、の紹介があった。

4) P11BWG-31-3-1：一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会 第 31 回システム安全専門部会議事録（案）及び P11BWG-31-3-2：一般社団法人 日本原子力学会 第 60 回 標準委員会(SC) 議事録（案）の紹介と P11BWG-31-3-3：BWR 水化学管理指針 塩化物イオン濃度に関する文献

について及び P11BWG-31-3-4：炉水塩化物イオン アクションレベル 3 設定値についての説明

- ・ 北島幹事より 2 件の議事録の紹介があり、コメント対応案について碓井副主査及び浦田委員より説明があった。
- ・ P11BWG-31-3-1 の議事録に附属書 J に対するコメント（フロー図の構成見直し）の記載がなか

ったため、それを追記することとし、その回答としてコメント通りとした場合のフロー図を中野（上山代理）委員が作成することとした。

- ・ P11BWG-31-3-2 のコメントである「塩化物イオンの SCC 感受性を示す図」については、P11BWG-31-3-4 で提案の図（PWR 水化学管理指針にて使用した図）に差し替え、説明文案を浦田委員が提示することとした。
 - ・ P11BWG-31-3-2 のコメントである「新技術や材料変更に対する標準の位置づけ」については、標準に反映することとし、北島幹事が文案を提示することとした。
- 5) BWR 化学分析標準の策定についての議論
- ・ BWR 化学分析標準について、策定の必要性和体制及びスケジュールについて議論した。
 - ・ その結果、作業効率の観点から、現 BWR 水化学管理指針作業会にて標準を作成する方向とし、今年度より作成作業に着手する方針とした。
 - ・ 作成に当たっては、管理・診断項目のうち、どの項目について作成するのかについて、その前提となる星取り表の素案を中野（上山代理）委員が作成することとした。
 - ・ 上述の方針で問題ないかを各委員に確認するとともに、次回水化学管理分科会に諮ることとした。
- 6) 次回水化学管理指針作業会は、5月22日(金) 13:30より開催する。
- なお、開催場所については、別途連絡することとなった。

以 上